サルポータル 使い方ガイド

サルポータルへようこそ

このポータルでは、GPS追跡データや目撃情報を確認し、野生動物の行動を把握しながら、 日々の被害対策（目撃・被害・捕獲の記録、追い払い、点検など）を進めることができます。 下のセクションから、知りたい機能の使い方をご確認ください。

※ 表示される機能は、お持ちの権限によって異なります。お使いの画面に表示されていない機能は、プロジェクトの管理者にお問い合わせください。

はじめての方へ — まずはこの3つ

1. 地図で動きを知る

GPS追跡中の個体の現在位置・軌跡・行動範囲を地図で確認します

2. 現場から報告する

目撃・被害・捕獲・点検をスマートフォンからその場で記録します

3. 通知を受け取る

自宅や農地を登録して、動物が近づいたらメール・プッシュで知らせます

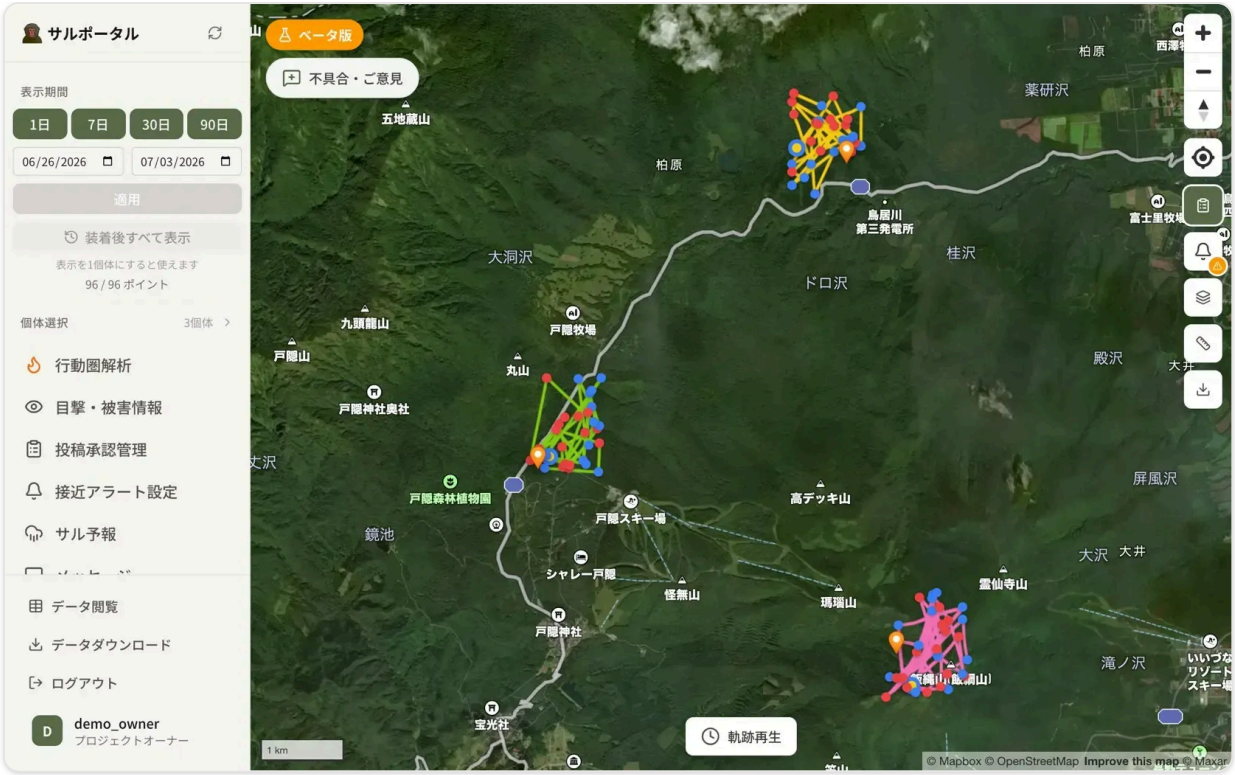
基本の使い方

マップページ



マップページの画面構成（丸数字は下の説明に対応）

1. **表示モード切替**：軌跡・分布（KDE）・目撃情報を切り替えます
2. **表示期間**：表示する日付範囲を選択します（1日〜90日のクイック選択あり）
3. **個体選択**：表示するGPS個体を絞り込みます
4. **GPS軌跡**：赤=日中・青=夜間の位置。黄=期間内の最古地点、オレンジのピン=最新位置
5. **地図切替・距離計測**：地図右上のボタンで背景切替（衛星写真・地形図など）や距離の計測ができます
6. **データ閲覧**：サイドバー下部から表示中のデータを一覧表で確認
7. **現在地表示**：端末の位置情報を取得して地図中央に表示



マップページの実際の画面

表示モード

- **軌跡モード**: GPS位置データを移動軌跡として表示（赤=日中、青=夜間、黄=最古、オレンジ=最新）
- **分布モード（KDE）**: 位置データに基づくヒートマップ表示（95%・50%カーネル密度推定）
- **目撃情報**: ユーザー入力の目撃位置をピン表示

マップ操作

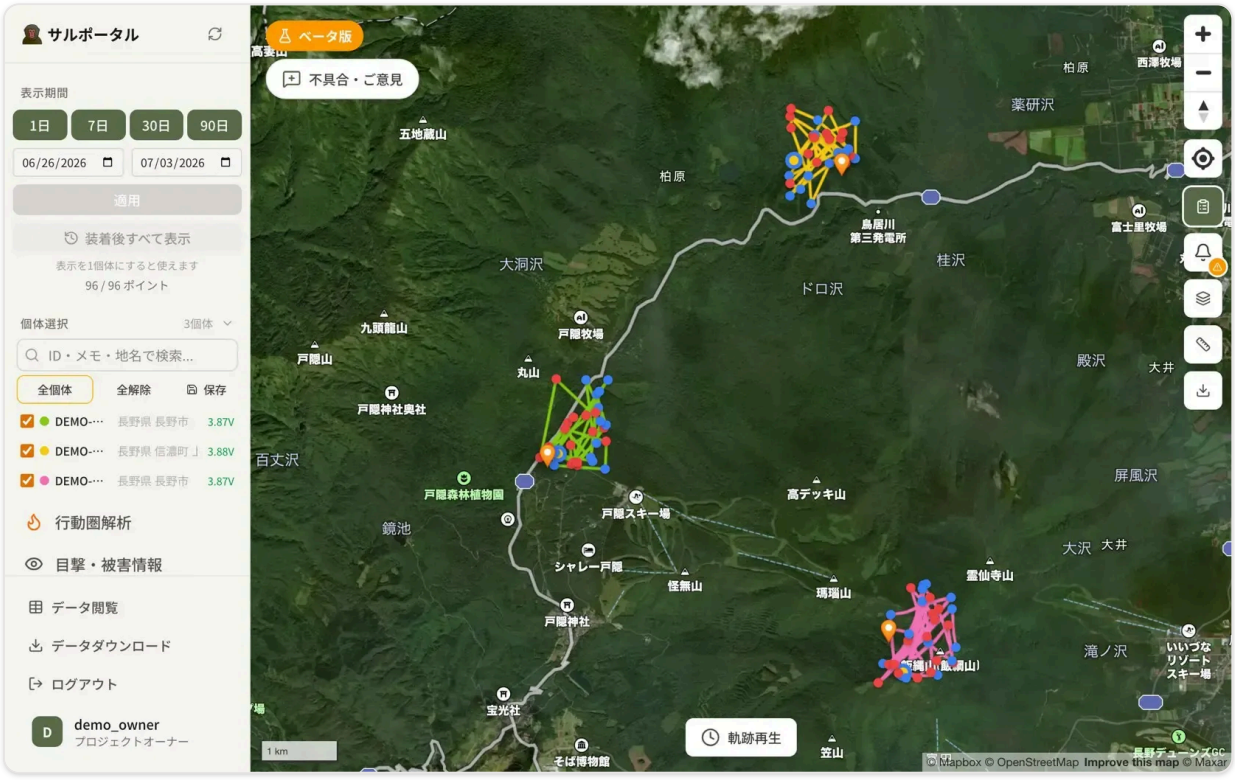
- **現在地表示**: 端末の位置情報を取得してマップ中央に表示
- **拡大/縮小**: マウスホイール、地図右上の「＋」「－」、またはピンチ操作でズーム（スマートフォンでは「＋」「－」は出さず、ピンチ操作で拡大・縮小）
- **回転・傾斜**: 2本指操作またはCtrl+ドラッグ。スマートフォンでは、回転・傾斜しているときだけ右側のボタンの列の下に「N」の付いたボタンが出て、押すと北が上に戻ります

サイドバーの構成

- **表示期間・個体選択**: 地図に表示するGPSデータの絞り込み（詳しくは下記）
- **クイックアクセス**: 行動圏解析、目撃・被害情報、接近アラート設定、メッセージなどへの近道
- **現地活動**: 集落点検、捕獲報告、追い払いスケジュール（サルのみ）、防護柵、センサーカメラ、お知らせの入力・一覧
- **設定・その他**: ユーザー設定、獣害対策ナレッジ、この使い方ページ
- **下部**: データ閲覧・ログアウト。権限に応じて「GPS管理」「管理者ツール」などの項目も表示されます
- スマートフォンでは画面左上のメニューボタンで開閉できます（サイドバーを左にスワイプしても閉じられます）
- 新しい画面では、初めて開いたときにボタンの場所を順番に案内します。案内はサイドバー（スマホではメニュー）の「画面の案内」からもう一度見られます

個体（デバイス）の選択

- サイドバーの「個体選択」から表示するGPS個体を絞り込めます
- ID・メモ・地名で検索でき、「全個体」「全解除」でまとめて切り替えられます。よく使う組み合わせは「保存」ボタンで次回以降も再現されます
- 個体名の左の色マークを押すと、その個体だけを単独表示できます
- 個体ごとにメモを残せるほか、他プロジェクトから共有されている個体には「共有」バッジが付きます



個体選択パネル

表示期間

- サイドバー上部の「表示期間」で日付範囲を選び、「適用」で反映します
- 1日、7日、30日、90日のクイック選択ボタン
- 表示を1個体に絞ると「装着後すべて表示」に切り替えられ、装着開始からの全軌跡を確認できます



表示期間パネル

距離計測

地図右上の「距離計測」ボタンを押し、マップ上の点を順にクリックすると、点をつないだ経路の合計距離が表示されます。スマートフォンでは「地図切り替え」ボタンのメニューの中の「距離計測」から始めます。

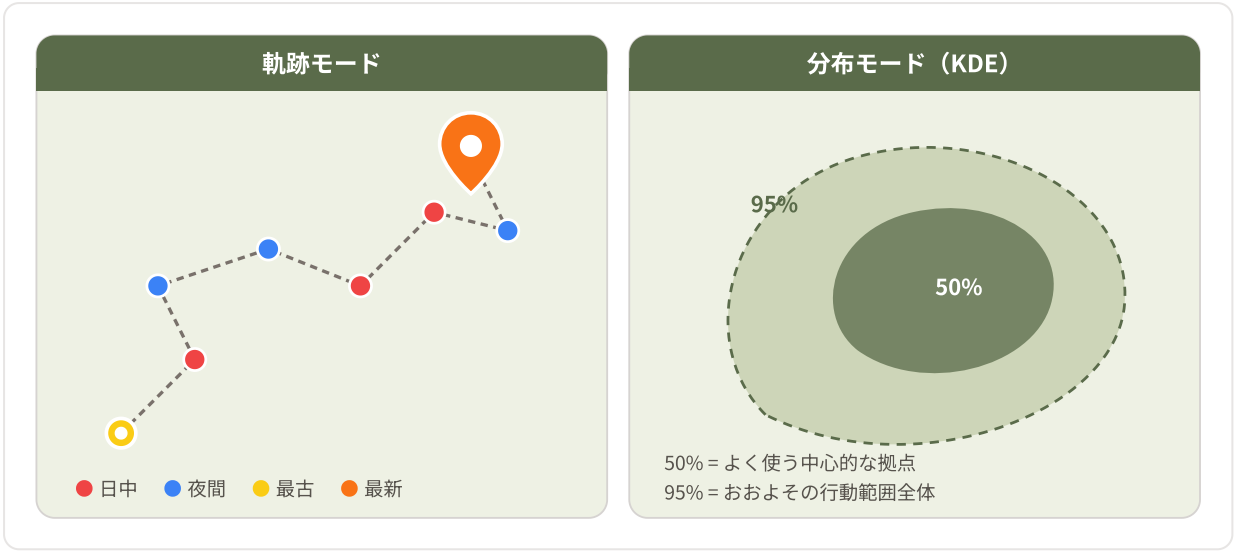
マップ背景の切替・重ね合わせ

- 地図右上の「地図切り替え」ボタンから衛星写真、地形図、国土地理院地図を選択できます（3D地形表示にも対応）。スマートフォンでは、このメニューに「距離計測」「オフライン地図を保存」もまとめています
- 点検記録やお知らせのピンを地図上に重ねて表示できます
- GeoPackage（GPKG）ファイルを読み込み、独自レイヤーを重ねられます

データ閲覧

サイドバー下部の「データ閲覧」から、表示中のGPS・目撃・装着情報を一覧表（テーブル）で確認できます。

行動圏分析（KDE・ヒートマップ）



軌跡モード（左）と分布モード・KDE（右）の見え方の違い

行動圏（KDE）とは

KDE（カーネル密度推定）は、GPS位置データの「密集度」から動物がよく利用する範囲を推定する手法です。**50%カーネル**はよく使う中心的な行動拠点、**95%カーネル**はおおよその行動範囲全体を表します。

使い方

1. サイドバーの「行動圏解析」を開く
2. 「分布モード（KDE）」または「ヒートマップ」を選択
3. 分析する個体・期間・時間帯（全て／日中／夜間）を指定
4. 地図上に行動圏が描画され、50%・95%範囲の面積が表示されます

分布モード（KDE）の表示例

結果の読み方

- **信頼度**: 位置データの点数で判定されます（点数が多いほど高信頼）。点数が少ない場合は参考値としてご覧ください
- **期間比較**: 季節ごとなど複数期間を重ねて、行動圏の変化を比較できます
- **レポート出力**: 分析結果をPDF・印刷用にまとめて出力できます

> ※ 行動圏分析の結果をもとに、罠・柵の設置候補地を提案する「設置提案（ベータ版）」もご利用いただけます。

目撃・被害・駆除情報



投稿から地図反映までのながれ（プロジェクトの設定により承認なしで即時反映される場合もあります）

情報の登録

1. 「目撃情報」「被害情報」「駆除情報」タブから選択
2. 日時を選択（現在時刻を取得ボタンで自動入力可能）
3. 位置を指定（現在地取得、地図上でクリック、住所検索）
4. 詳細情報を入力（目撃数、状況、被害作物・面積・金額など）
5. 「送信」ボタンで登録

目撃情報の入力フォーム

写真の追加

- PC: 「ファイルを選択」から画像を選択
- スマートフォン: カメラ撮影またはギャラリーから選択
- 写真は複数枚追加できます（地図の吹き出しには最初の3枚まで表示されます）。写真に位置情報が含まれる場合は地点を自動取得します

入力できる被害の種類

農作物・家畜・施設・漁業など、動物の種類に応じた被害項目を入力できます（被害作物、面積、金額、家屋への侵入箇所、漁獲被害など）。

下書きの自動保存

入力途中の内容は自動で下書き保存されます。電波の悪い現場で中断しても、次に開いたときに続きから入力できます。

オフラインでの投稿

圏外で送信した場合は端末内にいったん保存され、電波が回復すると自動で送信されます。

履歴の確認と承認

ページ下部に過去の登録履歴が表示されます。プロジェクトの設定によっては、投稿が管理者の承認後に地図へ反映されます（上の図を参照）。

🎯 捕獲報告

捕獲報告の登録

1. サイドバーまたはメニューから「捕獲報告」を開く
2. 「新規作成」をタップ
3. 捕獲日時・頭数・性別・年齢区分を入力
4. 捕獲方法（わな・銃・その他）と処置（放獣・食用など）を選択
5. わなで捕獲した場合は「使った罠」を選べます（罠管理に登録した罠から選択・任意）。選ぶと、その罠の記録に「捕獲」が自動で残り、罠ごとの捕獲実績に集計されます
6. 捕獲地点を指定し、必要に応じて写真（最大10枚）を追加して送信

捕獲報告の入力フォーム

一覧・統計の確認

- 登録した捕獲報告は一覧で確認・絞り込みできます
- 各報告をタップすると詳細を確認できます
- 管理者は月別・方法別などの統計を確認できます

※ 捕獲報告は行政手続きの証憑となるため、送信後の削除はできません。 承認前であれば取下げが可能ですが、取り下げた報告は元に戻せず、修正もできません（直すときは新しく報告してください）。 差戻しされた報告は修正して再送信できます。 承認待ち・承認後の報告を直したい場合は、管理者に差戻し（承認後は承認の取消と差戻し）を依頼してください。

野外点検

点検でできること

集落周辺を歩いて、被害を生む原因となる場所を記録します。記録は地図上に緊急度で色分けして表示されます。



点検で記録する4つのカテゴリ。記録は緊急度で色分けされて地図に表示されます

登録手順

1. 「野外点検」を開き、地点を指定
2. カテゴリと具体的な内容、緊急度を選択
3. 写真を撮影して状況を記録
4. 送信すると地図とリストに反映されます

野外点検の入力画面

追い払いスケジュール

スケジュールの確認・参加

1. 「追い払いスケジュール」をカレンダーまたはリストで確認
2. 参加したい予定をタップして詳細を表示
3. 「参加する」ボタンで参加表明

追い払いスケジュールのカレンダー表示

実績の報告

活動終了後、予定の詳細画面の「活動報告を入力」（2回目以降は「活動報告を追加」）から実施内容を報告します。報告するとポイントが加算され、ランキングに反映されます。

サルが出たときにその場で追い払った場合など、予定の無い活動は、追い払いスケジュール画面の上部にある「予定なしで活動報告を入力」から、報告先の集落を選んで報告します。

ランキング・バッジ

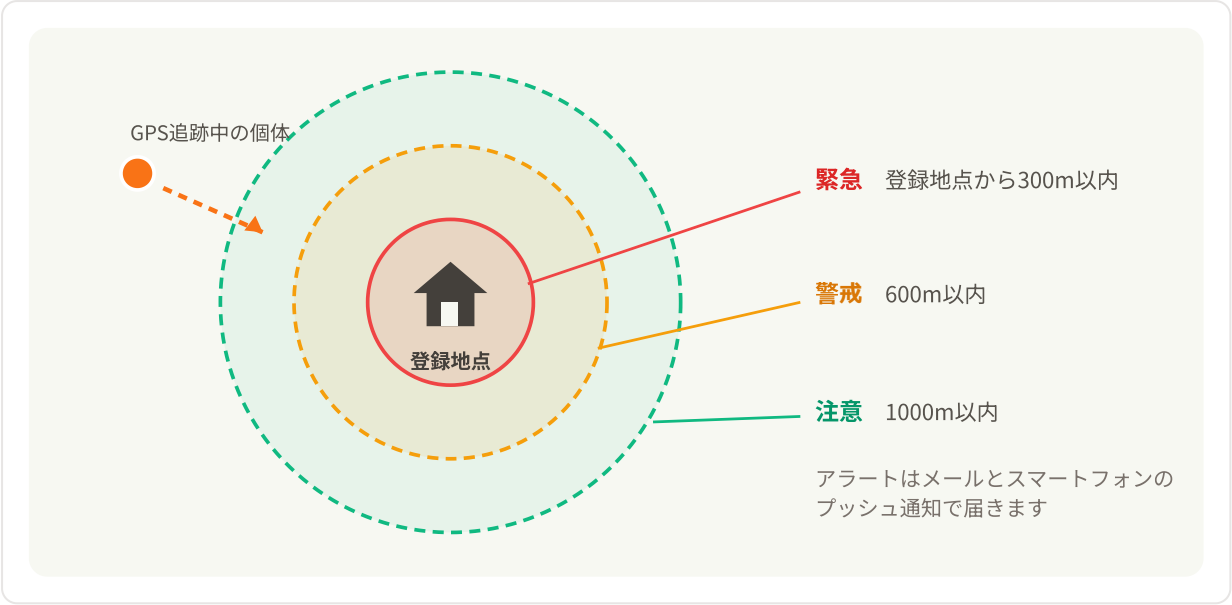
活動ランキング

追い払いなどの活動報告に応じてポイントが貯まり、月間・年間・累計のランキングで地域の仲間と活動量を共有できます。

バッジ

活動回数や継続日数などの条件を満たすとバッジを獲得できます。獲得状況はランキングページで確認できます。

接近アラート



登録地点への接近距離に応じた3段階のアラート（距離はユーザー設定で変更でき、登録地点すべてに共通です）

アラートレベル

GPS追跡中の動物が登録地点に近づくと、距離に応じて通知されます。距離は「接近アラート設定」の「通知設定を変更」で変えられます（ユーザーごとの設定で、登録した地点すべてに共通です）。以下は初期値です。

- 緊急: 登録地点から300m以内
- 警戒: 登録地点から600m以内
- 注意: 登録地点から1000m以内

地点登録

1. 「接近アラート設定」ページを開く
2. 「新しい地点を登録」をタップ
3. 地点名（6文字以内）を入力
4. 位置を指定（現在地取得、地図上でクリック、住所検索）
5. 「登録」ボタンで保存

接近アラートの地点登録画面

通知の受け取り

アラートはメールおよびスマートフォンのプッシュ通知で受け取れます。受け取り方は「通知設定」をご覧ください。

近くの目撃・被害の報告の通知

登録地点の近くで目撃・被害の報告が承認されると、GPS首輪が無くてもメールとプッシュ通知でお知らせします（ご自分の報告と、閲覧できない地域の報告は除きます）。範囲は地点ごとに300m〜3kmから選べます（既定は1km。地点の編集の「報告を知らせる範囲」）。同じ報告のお知らせは1回だけです。「接近アラート設定」（GPS首輪の無い地域では「近くの出没の通知」）の「近くの目撃・被害の報告を知らせる」でオン・オフできます。GPS首輪の接近アラートは「通知設定を変更」の「GPS首輪の接近を知らせる」で別にオン・オフできます。メールは、ユーザー設定の「通知メール」がONのときだけ届きます（プッシュ通知は「通知メール」の設定に左右されません）。

サル出没予報

GPS追跡データをもとに、登録地点ごとに「本日サルが接近する確率」を天気予報のように表示します。 予報は毎朝自動で更新され、過去の的中実績から確率を自動補正しています。

- 予報は接近アラートの「登録地点」ごとに計算されます。地点を1つ以上登録するとご利用いただけます
- 「過去7日の予報精度」で、予報がどの程度当たっているかを確認できます。的中・来訪の判定基準は同セクションの「的中率・来訪の判定基準」を開くと確認できます

サル出没予報の画面

柵・罠・センサーカメラの記録

柵管理

- 地図上に防護柵の位置をライン（線）で登録し、種類・対象動物・設置日を記録できます
- 交付金などで整備した柵は、財源・事業名・事業年度・耐用年数も記録できます。一覧で財源や事業年度で絞り込み、管理者は柵台帳を CSV で書き出せます
- 破損の発見や点検・修理の記録を柵ごとに残せます
- 柵の登録・編集は管理者が行います。メンバーは閲覧と点検記録が可能です

柵管理の画面

罠管理

わなの設置地点・種類・状態を登録し、地図上で管理できます。見回り・餌補充・捕獲の記録も罠ごとに残せます。

猟友会の方など一般メンバーも罠を登録できます。一般メンバーに見えるのは自分が登録した罠だけで、プロジェクト内のすべての罠は管理者が確認できます。

センサーカメラ管理

センサーカメラ（トレイルカメラ）の設置地点を地図に登録し、設置状況の写真や稼働状態を記録できます。

センサーカメラ管理の画面

メッセージ

受信BOX

ポータルからのお知らせや更新情報が表示されます。

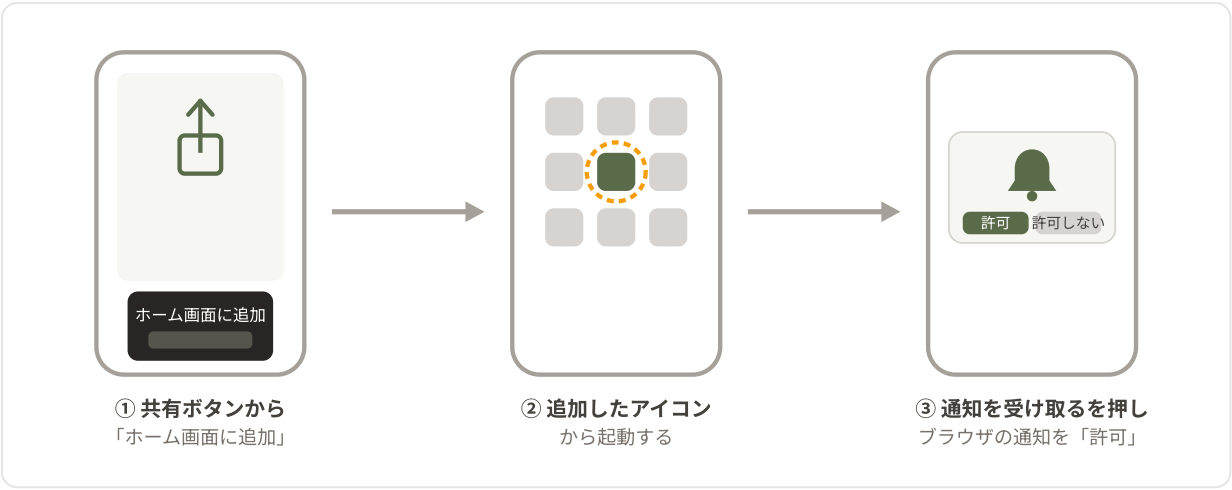
アラート履歴

接近アラートの履歴を確認できます。メールやプッシュで送信されたものと同じ内容です。

通知設定（メール・プッシュ・アプリ化）

メール通知

ユーザー設定の「メール配信設定」の「通知メール」で、接近アラート・近くの報告の通知・ジオフェンス侵入・お知らせ・投稿と捕獲報告の承認待ち・首輪の新規登録のメールの受信をON/OFFできます（遠隔設定の受理・未達・追い払い終了のメールは操作結果のお知らせのため、OFFでも届きます）。メール形式（HTML／テキスト）も選べます。テストメールで受信を確認できます。



スマートフォンでプッシュ通知を受け取るまでの3ステップ（iPhoneの例）

ホーム画面に追加（アプリ化 / PWA）

- **iPhone（Safari）**：共有ボタン →「ホーム画面に追加」。iOSではホーム画面のアイコンから起動した状態でのみプッシュ通知を登録できます。
- **Android（Chrome）**：メニュー →「アプリをインストール」または「ホーム画面に追加」
- ホーム画面から起動すると、通常のアプリのように全画面で利用でき、オフラインでも一部機能が使えます

プッシュ通知の登録

1. ユーザー設定の「表示・通知」タブで「Web Push 通知」の欄を開く
2. 「Web Push 通知を有効にする」をタップし、ブラウザの通知許可を「許可」する（やめるときは「通知を解除する」）
3. これでアプリを開いていなくてもアラートを受け取れます

プッシュ通知の設定画面

ユーザー設定

ユーザー情報タブ

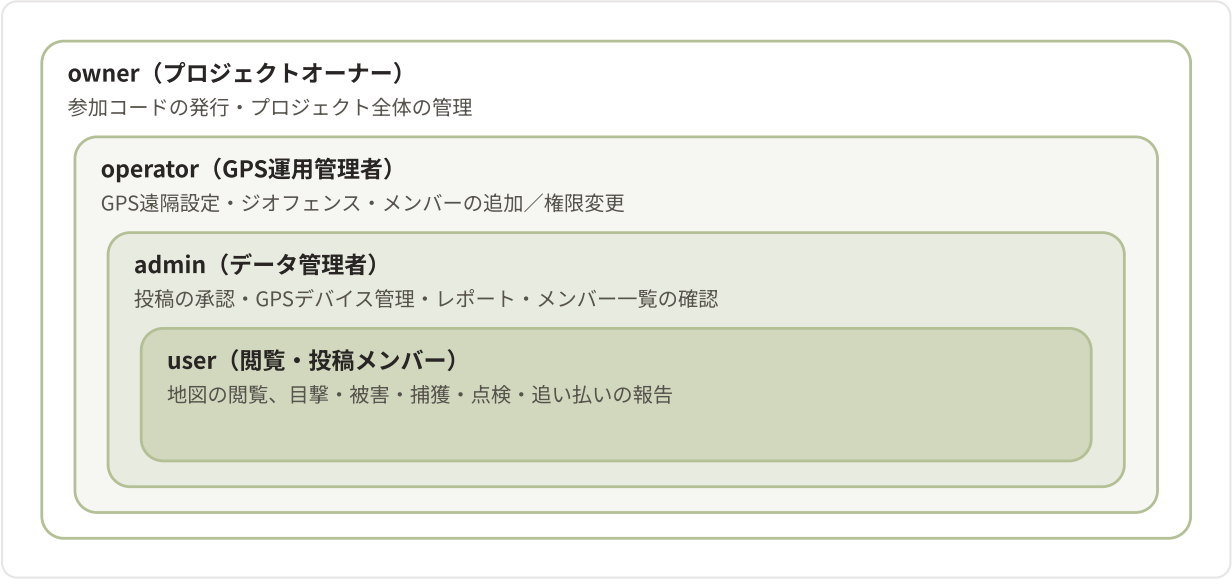
- **ログイン情報**: ユーザー名・メールアドレスの確認、メールアドレス変更
- **所属プロジェクト**: プロジェクトの変更・退出
- **登録地点**: 接近アラート用の地点一覧

表示・通知タブ

- **表示GPS**: マップで表示するGPSデバイスを選択
- **メール配信設定**: 接近アラートのメール受信ON/OFF、メール形式選択
- **プッシュ通知**: Web Push通知の登録・解除

アカウントと権限

ポータルの機能は、アカウントに付与された権限（ロール）によって利用範囲が変わります。 メニューに表示されない機能は権限が不足しています。必要な場合はプロジェクトの管理者にご相談ください。



権限は入れ子構造：上位の権限は下位でできることをすべて含みます

獣害対策ナレッジベース

各動物の生態や、柵・誘引源管理・捕獲などの対策ノウハウ、法令・補助金情報をまとめた記事を公開しています。 キーワード検索やカテゴリから、知りたい情報を探せます。

ナレッジベースを開く

データ管理者向け機能

管理者権限をお持ちの方が利用できる機能です。

機能と権限の一覧

各機能をどの権限（ロール）で利用できるかの一覧です。 メンバーに付与する権限を検討する際の目安にしてください。

機能・操作	閲覧・投稿メンバー user	データ管理者 admin	GPS運用管理者 operator	プロジェクトオーナー owner
日々の記録・閲覧（全メンバー）				
マップの閲覧（GPS軌跡・行動圏解析）	✓	✓	✓	✓
目撃・被害・駆除情報の閲覧・投稿 公開のされ方は目撃・被害・駆除の種別ごとのプロジェクト設定によります。自動公開の種別はそのまま公開、承認制の種別は管理者の承認後に公開（データ管理者以上の投稿は常にそのまま公開）	✓	✓	✓	✓
捕獲報告の作成 一般メンバーは自分の報告のみ閲覧できます。捕獲報告は公開設定に関係なく、必ず管理者の承認を経ます	✓	✓	✓	✓
集落点検の入力	✓	✓	✓	✓
自分の報告の一覧（目撃・被害・捕獲と、その状態） 新しい画面のプロジェクトのみ	✓	✓	✓	✓
追い払いスケジュールの閲覧・実施報告 サルポータルのみ	✓	✓	✓	✓
所属集落の選択（ユーザー設定） 選んだ集落の追い払いスケジュール・活動報告・ランキングに参加します	✓	✓	✓	✓
防護柵の閲覧・破損通報	✓	✓	✓	✓
罠の登録・見回り記録（自分の罠） 一般メンバーは自分が登録した罠だけ閲覧・編集できます。免許・捕獲許可の有効期限も記録できます	✓	✓	✓	✓
センサーカメラの閲覧・登録 編集・削除は登録者本人または管理者	✓	✓	✓	✓
レポートの閲覧・ダウンロード	✓	✓	✓	✓
お知らせ・メッセージの閲覧	✓	✓	✓	✓
接近アラート設定・ユーザー設定	✓	✓	✓	✓
サル予報の閲覧 サルポータルのみ	✓	✓	✓	✓
獣害対策ナレッジの閲覧	✓	✓	✓	✓
データ管理				
投稿情報の承認・却下・削除 削除は目撃・被害・駆除の投稿（捕獲報告は削除できません）	—	✓	✓	✓
捕獲報告の承認・差戻し・代理入力・統計	—	✓	✓	✓
点検一覧・集計・地域カテゴリ設定	—	✓	✓	✓

機能・操作	閲覧・投稿メンバー user	データ管理者 admin	GPS運用管理者 operator	プロジェクトオーナー owner
追い払いスケジュールの作成・編集 サルポータルのみ	—	✓	✓	✓
追い払いの活動報告の削除 サルポータルのみ。その報告で加算されたポイントも取り消されます	—	✓	✓	✓
罠の閲覧・管理（プロジェクト内のすべての罠）	—	✓	✓	✓
防護柵の登録・管理	—	✓	✓	✓
お知らせの配信・管理	—	✓	✓	✓
公開ページ（住民向けの地図）の閲覧数・延べ訪問者数の推移 プロジェクトの首輪を載せた公開ページがある場合のみ	—	✓	✓	✓
レポートの作成・自動生成設定	—	✓	✓	✓
地区別の出没（町字ごとの直近30日の件数と前の30日との比較） 新しい画面のプロジェクトのみ。地区名は国土地理院の逆ジオコーダで調べます	—	✓	✓	✓
データダウンロード（CSV / KML / GeoJSON / QGIS用ZIP）	—	✓	✓	✓
防衛ラインの効果判定（越境回数・滞在時間・到達限界） 一部の実証プロジェクトのみ	—	✓	✓	✓
GPSデバイス管理（ニックネーム・装着期間） 首輪の新規登録は弊社（Biologging Solutions）が行います	—	✓	✓	✓
集落・ねぐら（コロニー）の管理（集落への住民の割り当てを含む）	—	✓	✓	✓
サルの群れ管理（台帳・頭数調査・首輪の紐付け） サルポータルのみ。群れの一覧・詳細の閲覧は全メンバー可能	—	✓	✓	✓
メンバーの一覧確認・削除 削除できるのは自分と同格以下の権限のメンバー（自分自身・上位ロール・最後のオーナーは除く）。サブ用途コードで参加したメンバーは、発行元のプロジェクトから外せます	—	✓	✓	✓
メンバーの活動実績（担い手台帳）の閲覧・CSV出力 ユーザー管理の「活動実績」タブ。年度ごとの罠の見回り・捕獲（承認済み）・集落点検・追い払いの活動報告の件数	—	✓	✓	✓
運用・プロジェクト管理				

機能・操作	閲覧・投稿メンバー user	データ管理者 admin	GPS運用管理者 operator	プロジェクトオーナー owner
GPS遠隔設定・ジオフェンス	—	—	✓	✓
メンバーの追加・権限変更 管理者枠のあるご契約（ライトプラン等）では、データ管理者・GPS運用管理者・オーナーの合計がご契約全体で枠を超える追加・招待・権限変更はできません（招待中を含めて数えます）	—	—	✓	✓
テストデータの表示切替	—	—	✓	✓
プロジェクトコード（参加コード）の発行・停止・上限人数の変更	—	—	—	✓
GPSデバイスの削除	—	—	—	✓

権限は入れ子構造です。上位の権限（表の右側）は、下位の権限でできることをすべて含みます。

GPSデバイス管理（装着・バッテリー）

デバイス管理

- GPSデバイスの登録、ニックネーム設定、装着個体の紐付け
- 装着期間（開始日・終了日）の管理
- バッテリー電圧の推移グラフと低下警告の確認

GPSデバイス管理の画面

データダウンロード

以下のデータをダウンロードできます：

- **GPSデータ**: 選択した期間・デバイスの位置データ（CSV / KML）
- **目撃情報**: 目撃・被害・駆除情報（CSV）
- **装着情報**: GPSデバイスの装着記録（CSV）

※ GIS（QGIS等）で利用する場合は、地図画面からGeoJSON形式での書き出しもご利用いただけます。KMLはGoogle Earthで開けます。

データダウンロードの画面

レポート生成

月次・四半期・年次の活動レポートを自動生成できます。任意の期間・項目でカスタムレポートを作成することも可能です。

- GPS・目撃・捕獲・追い払いなどの集計をグラフ付きでまとめます
- PDF / Word（DOCX）形式で出力でき、印刷・共有に利用できます
- 公開設定により、レポートをプロジェクトメンバーへ共有できます

レポート生成の画面

投稿情報の承認

住民・メンバーから投稿された目撃・被害情報を確認し、承認／却下できます。



投稿から地図反映までのながれ（プロジェクトの設定により承認なしで即時反映される場合もあります）

- 「投稿情報の管理」で保留中・承認済み・却下済みを絞り込み
- 投稿者・内容を確認してワンタップで承認／却下
- 承認された投稿が地図や公開ページに反映されます
- 捕獲報告は承認後でも「承認取消」で承認待ちに差し戻せます
- 誤って登録された目撃・被害・駆除の投稿は、状態を問わず「削除」で消せます（添付の写真も削除され、元に戻せません。捕獲報告は削除できません）

投稿情報の承認画面

お知らせの配信（位置付き）

「ここに罠を設置しました」「この地区で出没が続いています」など、場所に紐づくお知らせを配信できます。

- 地図上の地点＋任意の半径を指定してお知らせを作成
- メンバー向けマップ・公開ページの地図にピンとして表示されます
- 公開ページの購読者には匿名のプッシュ通知でも届けられます

集落・ねぐら（コロニー）の管理

集落管理

追い払い・被害集計の対象となる集落を登録・編集できます。

ねぐら / コロニー管理

カワウなど営巣地を持つ種では、ねぐら地点と個体数を記録し、年別・季節別の推移をグラフで確認できます（CSV取込・画像書き出しに対応）。

メンバー管理

- プロジェクトに所属するメンバーの一覧・役割（権限）の確認
- メンバーの表示名・所属の編集
- 連絡の取れないメンバーのプロジェクトからの削除（自分と同格以下の権限のメンバーが対象）
- サブ用途コードで参加したメンバーは、発行元のプロジェクトのメンバー管理の下部に表示され、「外す」でプロジェクトから外せます（アカウントとこれまでの投稿は削除されません）
- メンバーの追加・権限の変更は、GPS運用管理者（operator）以上の権限が必要です

メンバー管理の画面

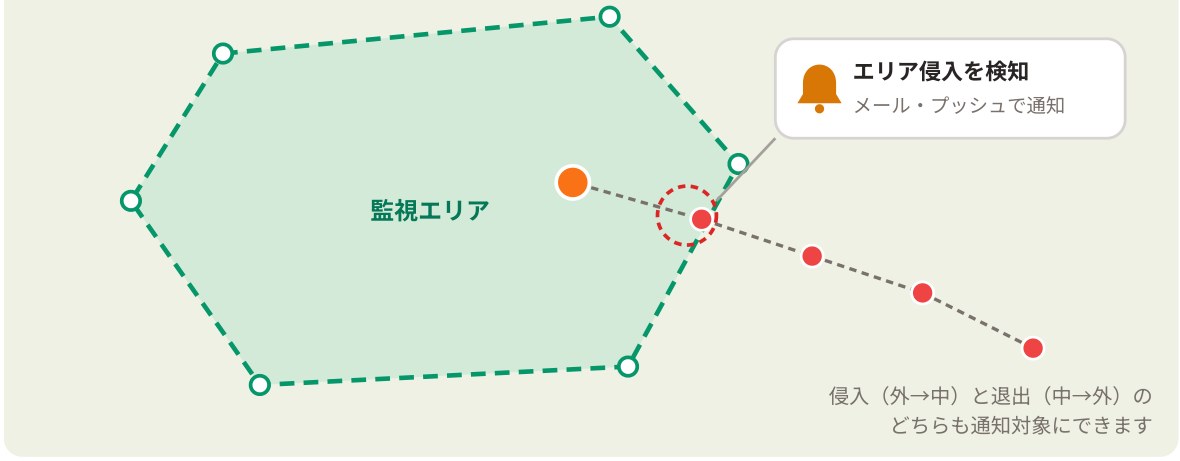
運用・プロジェクト管理

GPS運用管理者・プロジェクトオーナーが利用できる機能です。

ジオフェンス・GPS遠隔設定

ジオフェンス

地図上にエリア（多角形）を描き、動物がエリアの内外に出入りした際に通知を受け取れます。エリアを首輪に送信しておくと、進入時に自動で高頻度測位（ブーストモード）へ切り替わります。



地図上に描いたエリアを個体が出入りすると、メール・プッシュで通知されます

ジオフェンスの描画画面

遠隔設定

GPS首輪の測位スケジュールやジオフェンス、ブーストモードなどを遠隔で送信・変更できます。設定が端末に反映されると受理通知が届きます（電波状況により反映に時間がかかる場合があります）。

GPS遠隔設定の画面

詳しい操作マニュアル（PDF）

測位間隔の設定方法、追い払いモード、季節切替、ジオフェンスの描画から通知の受け取りまでを詳しく解説したマニュアルをダウンロードできます。

GPS遠隔設定・ジオフェンス操作マニュアル（PDF）

プロジェクトコードの発行

新しいメンバーが参加するための招待コードを発行できます。

- 集落・用途別の「サブ用途コード」を発行（付与できる権限は閲覧・投稿メンバー／データ管理者の2種類。1コード500人まで）
- コードの停止・最大ユーザー数の変更は「ユーザー設定」の「プロジェクト」タブ → プロジェクトコード一覧の編集から
- QRコードを生成して配布できます

プロジェクトコード発行の画面

お問い合わせ

ご不明な点がございましたら、以下のメールアドレスまでお問い合わせください。

animal-portal@biologging-solutions.com